

# 関西広域産業共創プラットフォーム News Letter

2026（令和8）年  
 2月末発行

## ●滋賀県工業技術総合センターで見学・交流会を開催しました！

**2月6日 開催**

関西広域産業共創プラットフォーム（以下、「PF」）では、関西広域連合域内の11の公設試や連携機関との連携促進に加え、域内公設試の若手職員等の交流を目的として、標記見学・交流会を開催しています。今年度2回目の見学・交流会として、滋賀県工業技術総合センター（以下、「センター」）にて開催しましたところ、41名の方に現地でご参加いただきました。また、オンライン配信を実施し、23名の方にご参加いただきました。また、今回は初めての試みとして、センターの研究成果発表会と同時開催いたしました。

センターの概要説明では、組織体制や主要な業務についてご説明いただくとともに、試験分析機器の開放に特化していることを背景とした、全国的にも高い施設利用率、技術相談のフロー、共同研究による技術開発支援の実績などについて、ご紹介いただきました。

PF事業紹介として、事業の目的や体制、利用フロー、相談実績に加えて、ポータルサイト「かんさいラボサーチ」の活用方法をご紹介しました。あわせて、公設試・外部連携機関・アドバイザーが連携して企業の技術課題に伴走支援する仕組みや、広域ネットワークを生かしたワンストップ対応の利点をお伝えし、PFの具体的な利用イメージを持っていただける内容としました。

研究成果発表会では、水を使わない染色技術の実用化や、金属3Dプリンターによる造形技術の高度化、デジタル技術を用いた陶器製造といった、センター職員の研究成果についての発表がありました。

施設見学では、金属3Dプリンター、実験棟の工作機器、環境試験機、電波暗室、三次元計測機など、特色のある機器装置等を紹介いただき、それらの用途や利用実績等について、参加者と熱心な質疑応答が行われました。

その後の意見交換・交流会では、日ごろの相談企業への対応の課題や、日々の業務の効率化等、多岐にわたるテーマで活発な情報交換や交流が行われました。



開会挨拶（今道所長）



研究成果発表会



施設見学（3Dプリンター）



集合写真



意見交換・交流会

### ～事務局便り～

今月は記録的な大雪に続いて、春を告げる南風「春一番」が吹きました。季節はめまぐるしく巡っています。総選挙やミラノオリンピックも無事終了し、世情も落ち着いてきました。オリンピックでは、日本選手団の活躍がすごかったですね。多くの熱量と感動をもらいました。

さて当PFの最近の状況を見ますと、年度末となる1～3月には例年技術相談件数が増える傾向にあり、やはり季節の移り変わりを実感しております。また、この期間は、いわゆる切羽詰まった、難しい案件が多いのも特徴です。そのような案件では、ご相談者様のオフィスや工場現場に担当コーディネーターが直接伺って、現物を見たり触ったりしながら解決方法を一緒に考えたりします。百聞は一見に如かず、です。

今後も、「小さな相談、大きなチャンス」の初心を大切に、ご相談者様に寄り添った丁寧な対応を心掛け、最善の解決策をご提供したいと思っております。オリンピックの躍動感と感動的な人間ストーリーに励まされながら、事務局一同ますます頑張っておりますので、皆様の引き続きのご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

## 熱分解ガスクロマトグラフ質量分析計 (熱分解GC/MS) を導入しました

奈良県産業振興総合センター

当センターでは熱分解GC/MSを導入しました。プラスチックやゴム等の有機材料を高温で分解し、発生したガスを分析することで、材料の成分を調べることができます。分子レベルで分解するため、主成分だけでなく添加剤も含めて分析できます。また、揮発性成分を分析するヘッドスペースサンブラーも付属しており、製品の匂い成分も分析できるなど、幅広く活用できます。令和8年4月から供用開始予定です。

【主な分析対象】

- ・高分子、ゴム材料の化学組成や構造
- ・添加剤の種類
- ・製品から放出される揮発性（匂い）成分の種類



令和7年度JKA機械設備拡充補助事業で導入



※詳しくは以下をご覧ください。

<https://www.pref.nara.jp/28673.htm>

## 第6回 ローカル5Gを活用したスマート工場導入支援セミナーの開催

兵庫県立工業技術センター

兵庫県立工業技術センター内に整備したローカル5Gのデモンストレーション設備を活用して、製造・流通等の現場におけるローカル5G導入の有効性等を認識する機会を提供します。

- 開催日時：令和8年3月16日（月）14：00～16：00  
（オンライン参加は14：00～15：40）

■開催場所：兵庫県立工業技術センター技術交流館2階セミナー室

■参加費：無料

■定員：現地30名、オンライン50名 ※先着順

■内容：

### 1) スマート工場について

「現場改善への次の一手！画像処理・AIの活用」～外観検査の自動化現場事例～

### 2) ローカル5Gについて

「ローカル5Gの現在地」～DX推進ソリューション～スモールスタートで実現する最新技術と未来～

### 3) (特別講演) Celonaシステムの魅力

「集中管理で運用できるローカル5Gシステム」～Celonaの運用について～

### 4) デモンストレーション体験

- ローカル5Gの設備紹介、速度測定

- デモンストレーション（自動検査運転、手動検査運転、設備停止、遠隔操作ロボット）

（セミナー終了後）個別相談会を実施

※詳しくは以下をご覧ください。

<https://www.hyogo-kg.jp/workshop/item3524>

新規導入機器説明会

## 「パルスサージシステム」

京都府中小企業技術センター

京都府中小企業技術センターでは、公益財団法人JKAの令和7年度機械工業振興補助事業により、パルスサージシステムを導入いたしました。このシステムは電气的パルスノイズに対する耐性を規格に準拠して試験実施するための装置であり、具体的にはIEC61000-4-2（静電気放電試験）、-4（ファストランジェントバースト試験）、-5（雷サージ試験）等に準拠するものです。

新装置の説明会を開催いたしますのでぜひご参加ください。

- 開催日時：令和8年3月25日（水）13:30～16:30

■開催場所：京都府産業支援センター 5階 研修室

■受講料：無料

■定員：30名 ※先着順

■内容：講師 株式会社ノイズ研究所 有野 康志 氏

1.パルスサージ試験について

～静電気規格の動向と実務に役立つ試験ノウハウ

2.装置実演（見学）

「パルスサージシステム」より「静電気試験器」

型式：ESS-PS1 & GT-31S

（ノイズ研究所製）

この他に、雷サージ試験器、ファストランジェントバースト試験器、インパルスノイズ試験器なども同時導入



※詳しくは以下をご覧ください。

<https://www.kptc.jp/seminar/260325denki/>

## 機関名称変更について

滋賀県工業技術総合センター

滋賀県東北部工業技術センター

滋賀県工業技術総合センターおよび滋賀県東北部工業技術センターは、産業界とともにさらなる競争力強化を目指し、これまで以上に幅広い分野での技術支援を担うイノベーションの拠点となるべく、令和8年4月1日より以下のとおり名称を変更いたします。

滋賀県工業技術総合センター → 滋賀県南部産業技術共創センター

滋賀県東北部工業技術センター → 滋賀県北部産業技術共創センター

さらに、令和8年秋には、北部産業技術共創センターの長浜庁舎と彦根庁舎を統合し、米原駅前へと移転いたします。

両産業技術共創センターは、製造業の枠を超えたオープンイノベーションを推進し、県産業のさらなる発展に貢献してまいりますので、一層のご利用をお願いいたします。



南部産業技術共創センター（4月1日より）



北部産業技術共創センター（4月1日より）